

大智寺だより

平成 22 年 文 月

発行所

大智寺

岐阜市山県北野

6 6 8 - 1

電話：058-229-1532

Mail: hybsr245

@ybb. ne. jp

ホームページ

大智寺検索

[www. geocities. jp/ daiti](http://www.geocities.jp/daiti)

toukai

今月の当紙発行には、山ロプロパン
様のご支援を頂きました。
ガスのことなら 山ロプロパン
北野東六七二(二二九・一六六七)

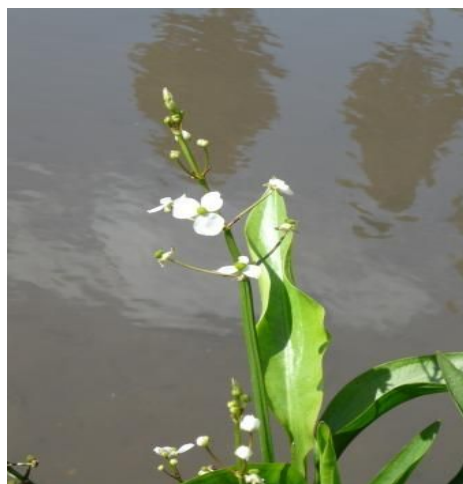
6月26日 音楽の供養

津軽三味線を弾いてみようの会

〜初めて津軽三味線を弾いてみました〜



今回お招きした上松先生は、とても気さくな2歳児のパパ。津軽三味線を3本持ってきてくださり、バチの持ち方や弾き方を楽しく教えて下さいました。



生徒：「バチで津軽三味線の皮を破っちゃいそうで怖い〜」

先生：「三味線の皮は、犬皮だよ。ちなみに、バチは鼈甲と、象牙で出来てるんだよ」

みんな：「へえ〜すごい〜」

みんな：「どうして始めたの？」

先生：「般若心経を唱えながら、演奏して、仏様や亡くなった方への供養にしたいと思って」

生徒：「あ、昔の琵琶法師みたい」

先生：

「昔は津軽の目の見えない人が生活の為に弾いていたんですよ」

生徒B：

「ひー、弦を見ずに弾くなんて、ちょっと無理だわ〜」

若和尚：

「バチ持つ手が痛い〜肩凝りそう。こんな音じゃ、仏様が逃げる〜亡くなった方も逃げてく〜（涙）」



広がる大智寺の輪

〜 一期一会 その瞬間〜

今年も夏がくる

子ども合宿 募集

毎年恒例の大智寺 夏の子ども合宿。

今年も、花火や灯ろう作りなど楽しい企画をたくさんしたいと思っています。

檀家内外関わらず、どしどしお申込ください。

対象者 小学校1年〜6年の男女

人数 20名程度 人数整い次第、募集終了

日程 8月23・24・25日(2泊3日)

費用 4千円

♪和尚さんと一緒に托鉢をしてみよう。

地域の方からおいしい夏野菜をいただき
食事にします。

♪和尚さんとお経の練習をしてみよう。3日
でいたい般若心経・延命十句は覚えてしま
います。

♪和尚さんと一緒に座禅をしてみよう。

新鮮な体験なので、意外に座禅は好評です。
詳細は、お寺までご連絡ください。

大智寺だよりに

うれしい声

手作りの大智寺だよりの、「お寺をより身近に感じていただく」という思いで、毎月1日に発行しております。

そんな大智寺だよりに「うれしい声が届きました。」の声をバネに、若おくりは大智寺だよりのフアイルにし、あちこちのお店に置いていただき、より多くの方にお寺を知っていただく工夫をしようと思いいましたので。

本当にありがとうございました。

お墓での

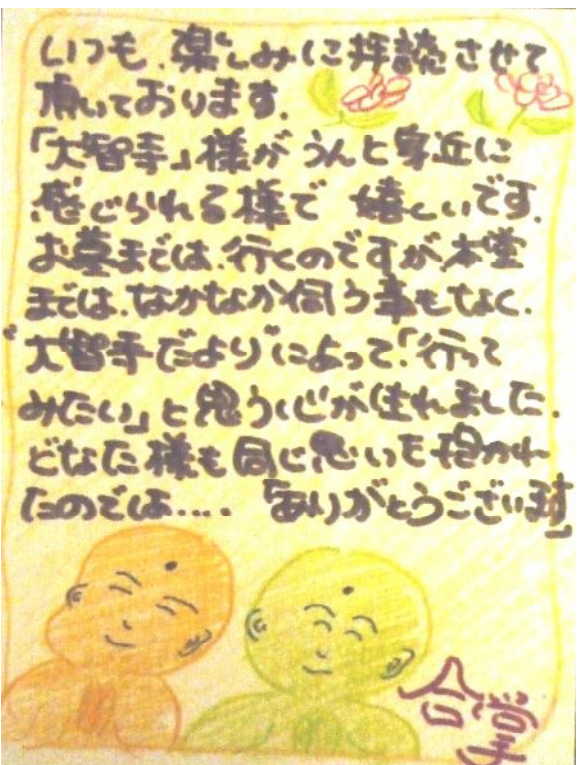
立ち話あれこれ

時々お墓を歩いては、いろんな方と立ち話をする。そうすると、頼まれ事や相談など宿題をいただくことも多々。それが、また面白い。

「ねえ、あの木がお墓の道に覆いかぶさって困るんやけど、誰も切られへん。なんでかって言うと、あの木の根元に仏様がおるで、木を切ったら祟られるってみんな怖がってるんやて。若和尚さんに切ってもらえんかね」

「あ、いいと思いますよ。若和尚に言っとくね。まあ、若和尚なら祟られても、大丈夫でしょ(笑)」

「そーやねえ(笑)」
「・・・とは言ってみたものの、若和尚が祟られないようにみんなでお願いでお願いしておいてくださいな(笑)」



毎月発行する大智寺だよりのファイル あちこちに置いていただいています。

ファミリーパーク近くの	喫茶店	ピークアブー	北野西	(229 - 3838)
美容師親子の笑顔が人気	美容院	みさを美容院	北野南	(229 - 1158)
お花の中でうっとり気分	美容院	フェミニン	太郎丸中島	(229 - 5754)
大きな看板が目印です	美容院	フォレスト	太郎丸中島	(229 - 6967)
だるま通信しげりちゃんの	酒屋	白木酒造	門屋	(229 - 1008)
ホッと嬉しいおもてなし	喫茶店	プレイタイム	山県岩南	(229 - 2435)
タイ土産のカップが名物	喫茶店	一休庵	世保南	(229 - 6366)
一期一会の思いをこめる珈琲専門店		ひなた	福富天神前	
地域で育てる元気な子	岐阜市	少年自然の家	山県北野	(229 - 2888)
コワモテ御主人の手料理	お食事	バス	北野西	(229 - 2420)
これからの季節はうな丼	お食事	藤よし	石原	(229 - 3382)
トンネル前のイタリアン	茶屋	ぴーまん	福富	(229 - 1982)
北野の農業を背負って	JA ぎふ	山県支店	北野西	(229 - 1711)

まだまだファイルを置いてくださるお店、探しております

各お店の写真や若おくりのおススメ情報を、大智寺ホームページで掲載中です。

今月の一言

梅雨の大雨がやっと上がったあたる朝。いつものように三四郎(番犬)の散歩へ行ったら若和尚が満面の笑みで帰宅。

「どーしたの？」と聞くと、数日前に若和尚が手作りした庭の水路にちゃんと雨水が流れているとのこと。大雨が降ると山の水が一気に湧き出て、境内に大きな水溜りができるのもしばしばだった。そのため、梅雨入り前に若和尚が慣れな手つきで何とか水路を作っていたのだった。

若和尚は自作水路の活躍振りに大はしゃぎだったが、しばらくして「でもこんな大雨の後なんて、誰もお客さん来ないもんね・・・あんまり意味ないか」そんなことないよ！誰か見てくれるよ！がんばれ、若和尚っ。

獅子庵の声

しら山や
黒きは一羽
ほととぎす

支考

白・黒のコントラストと「時鳥」。夏の景色を色彩の味わいとともに伝えています

～ シリーズ 北野のおばあちゃんの味 ～

♪北野で丁寧に野菜を育てるおばあちゃんの味 おすそわけ♪

北野里1号のおばあちゃん おたふく豆のおいしい食べ方

- ①お鍋に2cmくらいお水を入れて、塩、醤油と本だしを入れお酒もちょっと入れて、砂糖はほんのちょっと入れる。
- ②ぶくぶくしたら、お豆をたくさん入れて煮込む。
- ③水分がなくなったら、お鍋を持ってポンポンとひっくり返し、水気を飛ばす。食べてみて、おいしければ終わり。

「9月に種まいて6月に穫れるで、時間も手間もかかるお豆やけどそりゃあおいしいわ、うちの嫁さんも喜んどるよ。やってみやあ」

若おくりによる やさしい 観音さまの会

《 第二回 》



第二回目の観音さまの会は、聖観音菩薩様について資料を元に学んでみました。聖観音様というと、特徴は宝冠。宝冠の正面に阿弥陀様の化身がいらっしゃいます。でも中には、阿弥陀様の化身がいらっしゃらない場合もあり、そんな時には宝珠を持っておられるか見てみてください。宝珠を持っていればきっと聖観音様でしょう。

今回は、「延命十句観音経」の大意を勉強した上で、写経とお経の練習をしてみました。とっても簡単なお経だけど、意味までは考えた事がなかった・・・な～んてことも。このお経は観音霊場巡りでよく言われる「二人同行」をよく表しております。私たちは一人でこの世に生まれ、死んでいくわけじゃない。いつも観音様と一緒にです。今度「延命十句観音経」をよく読んでみてください、意味が自ずとわかってきます。

写経は、その昔印刷技術もない時代に中国から渡ってきた経本を、僧侶たちが写経し全国に広めたのが始まりです。慌しい日常から離れ心静かに、ある方は「世界平和」の為、ある方は「家内安全」の為、またある方は亡くされたご親族の為、本堂に奉納されました。

《 7月の観音さまの会も 多くの方のお申込をお待ちしております 》

予告：観音さまの読書会・お経の練習・茶道体験を1時間程度で行ないます

- ① お一人でもお申込できます（多くても6人程度まで） 持ち物・費用はありません
- ② ご都合のよい日時と参加人数を、若おくりあてにお電話で教えてください